多世代がともに住み集う快適なまち

広報長浜まちなか

令和5年（2023年）9月1日
長浜まちなか地域づくり連合会
発行

〒526-0037
長浜市高田町12-34　長浜まちづくり
センター内(さざなみタウン)
TEL・FAX　64-2753

私たちにとっての米川

いつまでも暮らしのそばに

米川まつりで水鉄砲で遊ぶ親子

キセキの米川での観察会の様子

「サワガニがいたで！」「つかまえた魚、家で飼っていい？」「水鉄砲できたよ～」。この夏、米川を舞台に子どもたちを対象にしたイベントを３回にわたり開催、無事終えることができました。

7月15日、22日は、水生生物を採取し観察する「キセキの米川で遊ぼう」、8月6日は手作り水鉄砲で対戦する遊びやオリジナル川床で涼む「米川まつり」を実施。地区内外の各種団体や法人、長浜バイオ大学、滋賀県立大学の協力を得て、保護者も併せて総勢200人以上が楽しんでくれました。また川で遊ぶときの約束として、ライフジャケットの着用を学ぶ機会にもなりました。

捕まえた水辺の生き物に大騒ぎ

長浜まちなか地域づくり連合会では、平成29年度からこうしたイベントを通じて米川に親しむ機会づくりを始め、令和2年度からは「米川・かわまちづくり」と名付け通年事業として取り組んできました。

米川は、まちなかの景観を構成する重要な存在であり、地域のシンボルです。高度成長期までは、水運や洗い場、子どもの遊び場など、暮らしの傍らにある川でした。

近い存在だからこそ、自然の脅威もあります。大雨が降れば氾濫、流域沿いの家屋はたびたび浸水。この7月にもゲリラ豪雨による増水で床下浸水の被害が出ています。

連合会では行政へ治水対策を呼びかけ、市や県の関係課が徐々に取り組みを進めています。とはいえ、川を「お荷物」扱いするのではなく、暮らしに潤いを与え、いつまでも親しみのある存在であってほしいと考えてきました。

かわまちづくりの取り組みは徐々に認知され、今年度は「夏原グラント」（平和堂財団）の助成事業にも採択。また協力してくれた大学生のなかには、米川で子どもたちと過ごした時間が特別なものになり、卒業後もまちなかと関わってくれてもいます。

今冬には、曳山博物館広場付近の川岸をライトアップで彩ります。幻想的な様子を楽しんでいただけそうです。

まちなかのフェスタで見つかる、はじける笑顔！

今年のまちなかフェスタは10月29日（日）

【時間】10時～15時（開会式9時半）　少雨は一部内容を変更し開催
【会場】さざなみタウン全館（ながはま文化福祉棟／長浜商工会議所・長浜ビジネスサポートセンター棟）

おいしい☆☆やきそば、カレーにうどん、キッチンカーも出店。
多国籍料理のブースも登場
おとくに☆☆恒例バザーや、長浜農高、長浜北星高等養護学校による、花苗や食品、木工品販売
まなぼう☆☆防災アイテムを実際に体験してみましょう！
かんしょう☆☆まちづくりセンター利用団体の力作がずらり

今年は1日に集約、盛りだくさんの内容で行います。
詳しいプログラムや申し込みは10月1日に全戸配布するパンフレットをご覧ください。

【主催】長浜まちなかフェスタ実行委員会
【問いあわせ】長浜まちなか地域づくり連合会事務局

お買い得な品がたくさん

体験で楽しく防災を学びましょう

「まちなかを子ども笑顔いっぱいのまちにする」
イベント＆フォーラム開催

当連合会では月１度の子ども食堂や学び座（体験講座）、イベントを通じて地域として子育て応援に取り組んでいます。
ただ、昨今は子育てへの閉塞感が募るようなニュースも飛び込んできます。少子化の進行も顕著で、まちなかでは子ども不在の自治会がこの10年で３から７に増加しています。
健やかで笑顔あふれる子どもたちでいっぱいになるように！　地域ができることを改めて考えましょう。

■長浜まちなかトークフォークダンス

中学生と大人が語り合うしゃべり場
9月9日（土）13時30分～15時　長浜まちづくりセンター　多目的ホール
参加費無料　定員30名　　申し込みは電話（長浜まちなか地域づくり連合会）
【内容】西中学生が大人が向かい合う形になって2重の輪をつくり、ゲーム形式ですべての大人と対話します。

■暮らしデザイン懇談会「まちなかを子どもの笑顔いっぱいのまちにする」
～子どもたちのwell-beingから、地域ができること厳選100を考えよう！～

9月29日（金）18時30分～20時30分　　長浜まちづくりセンター　多目的ホール
参加費 無料　定員 50 名（要予約先着順)
「子育て・子育ちへの地域の関わり」をテーマに掲げ、多様な立場からの意見を踏まえたうえで参加者が議論する「円卓会議」の手法をとります。
セッション1　ステークホルダー同士の話し合い
ステークホルダー／川島 典子さん（長浜市立北中学校PTA会長）・北居 理恵さん（滋賀県スクールソーシャルワークスーパーバイザー ）・村崎 晴美さん（長浜市未来創造部未来こども若者局局長 ）・家森 裕雄さん（長浜曳山文化協会伝承委員会委員長）
セッション2　参加者同士の話し合い

◎暮らしデザイン懇談会の申し込みは右QRコードから。
内容詳細は、9月1日付で回覧板での配布チラシをご参照ください。